

長期戦略:テーマ 「特長ある一貫教育の創出」

提出日 2023 年 2 月 9 日

担当部署

II.実施計画帳票

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	林常任理事 (一貫教育) (総務部)	実施計画の 担当部署	高等部
-----------------------	--------------------------	---------------	-----

1. 実施計画

実施計画(タイトル)	取組開始	達成状況 確認年度	学部・研究科での 取組み有/無	帳票
4-(4)-⑥ ひようごスタートアップアカデミーへの参画	2022 年度	2024 年度	必要なし	不要

内容
<p>兵庫県が主催する、社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、自ら課題を発見し、解決策を考える実践型教育プログラムである、「ひようごスタートアップアカデミー」において、起業家精神、ビジネス及び金融の基本について、実践を通じて学ぶ課題解決型のアントレプレナーシップ教育プログラム「BizWorld」モデル導入校 6 校のうち、高等部がその一校として選ばれた。</p> <p>「BizWorld」で学ぶことにより、「21 世紀型スキル(コラボレーション力・クリティカルシンキング力・コミュニケーション力・リーダーシップ力の総称)」を培い、アントレプレナーシップの醸成に加え、起業・会社運営を疑似体験することで、地域や社会課題の解決に主体的に取り組む生徒を輩出し、高大一貫校の特性を活かし、大学における「IPO アントレプレナー100 人創出プロジェクト」へも寄与する。</p>

進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式
指標1	「BizWorld」参加者数	「BizWorld」を選択した生徒数
指標2	「BizWorld」を選択した生徒の コンピテンシスコアの上昇	本校で実施しているコンピテンシー(行動特性)計測ツール・Ai-GROW において算出されるスコア(課題設定、創造性、論理的思考、決断力、共感・傾聴力、柔軟性など)
指標3	各種外部コンテスト等への 参加	一般に実施されているビジネスプランコンテスト、パネルディスカッションなどへの参加者数

目標1<指標1>「BizWorld」参加者数

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
目標	—	40	40	未定	未定	未定
実績	22 人					

目標2<指標2>生徒自身のコンピテンシスコアの上昇

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
目標	—	関連するコンピテンシーが 上昇した生徒の割合が 70%	関連するコンピテンシーが 上昇した生徒の割合が 80%	関連するコンピテンシーが 上昇した生徒の割合が 90%	未定	未定
実績	比較せず					

目標3<指標3>各種外部コンテストへの参加

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
目標	—	10 名	15 名	20 名	未定	未定
実績	1					

2. ロードマップ

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
BizWorldの実施	策定段階				モデル校として導入	選択授業として開講
	2023年3月末段階				実施	
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	-
	策定段階	選択授業として開講	選択授業として開講	選択授業として開講		
	2023年3月末段階					
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	策定段階					
	2023年3月末段階					
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	-
	策定段階					
	2023年3月末段階					

3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】

非公開

経費 単位:万円	2022 年度 承認	2023 年度 承認	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	左記以降
----------	------------	------------	---------	---------	---------	---------	------

非公開

人員・人件費 単位:万円	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	左記以降
--------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	------

非公開

4. 進捗状況・得られた成果

2022 年度	「BizWorld」プログラムを受講している生徒は24名。6チームに分かれ、それぞれ起業プランの実現に向けて取り組んでいる。
2023 年度	
2024 年度	
2025 年度	
2026 年度	
2027 年度	

5. 今後の課題及び方向性

2022 年度	2022 年度前半は、起業プロセスを実践的に学び(BizWorld PRO)、後半は文化祭を活用してビジネスチャンスを見つけ実践するプログラム(Impact Challenge)を実施したが、ビジネスチャンスや新たなニーズと社会問題との意識付けが希薄になりがちであった。あくまで起業家を育てるのではなく、“アントレプレナーシップ”を醸成するのが目的であるので、2023 年度は社会問題との関連付けを強化していきたい。
2023 年度	
2024 年度	
2025 年度	
2026 年度	
2027 年度	

6. 学院総合企画会議の基本方針

2022 年度	
2023 年度	アントレプレナーシップの醸成をめざした“ひょうごスタートアップアカデミー”への参画と、課題解決型教育コンテンツ「BizWorld」の利用料を認めます。
2024 年度	
2025 年度	
2026 年度	
2027 年度	

7. Total Review の結果

【フェーズⅡ(2022～2024)】

レビュー結果	可否	備考 (継続:「フェーズⅡに向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
	継続 ・ 廃止	